

第 29 回電子情報化委員会 議事録（案）

日時：2007 年 9 月 21 日（金）17:00～19:30

場所：JCI 会議室

出席者：野口委員長、中村副委員長、金久保幹事、秋山、甲斐、楠、高橋、田所、三木、八十島の各委員

（事務局）宇野

資料

29-0：電子情報化委員会（第 29 回）議事次第

29-1：第 28 回電子情報化委員会議事録（案）

29-2-1：年次論文体裁変更の提案

29-2-2：年次論文従来版テンプレート

29-2-3：年次論文提案テンプレート

29-3-1：メールニュース登録者数

29-3-2：メールニュースのコンテンツ案

29-3-3：メールニュース旧フォーマット

29-3-4：メールニュース新フォーマット案

29-4-1：ホームページのリニューアルに関するアンケート結果

29-4-2：広報委員会 HP リニューアル WG 資料ホームページサイトマップ案

29-4-3：広報委員会 HP リニューアル WG 資料 HP 仕様

29-4-4：広報委員会 HP リニューアル WG 資料現状の運用サーバーとコスト

29-4-5：ホームページのアクセスログ解析について

29-4-6：会員専用 HP コンテンツ案若手会 21 企画（甲斐委員メール）

29-4-7：会員専用 HP コンテンツ案講義録（甲斐委員メール）

29-4-8：会員専用サイトの設置について

議事

1. 第 28 回議事録（案）の確認

第 28 回議事録（案）が確認された。

2. 年次大会関連について

事務局から年次論文新フォーマット（資料 29-2-3）を年次大会委員会に提案した結果、次のような意見が出されたとの報告があった。

- ・ 量が増えることにより、論文の質が落ちるのではないか。
- ・ 白紙部分が多くなるのは避けた方がよい。

引き続き査読委員会幹事会（9/28）にて議論されることとなったため、提案書を再度整理し、金久保幹事が資料を準備する。

3. メールニュースについて

- (1) 資料 29-3-1 に基づき、メールニュース登録者データの報告があった。
 - ・ 9/19 現在で 1,394 名（会員 539 名、非会員 855 名）。登録解除者数が増えた。
 - ・ 広報媒体として考えると、全会員数に対して、まだまだ登録者数は少ない。総会案内にアドレスを記載する等の方法が考えられる。
 - ・ 登録者数の増加はメールニュースのコンテンツ次第という面もある。
- (2) 高橋委員から資料 29-3-2～3-4 に基づき、メールニュース新フォーマット案の説明があった。
 - ・ ベースフォーマットを作成し、プラス α は編集者に任せてもよいのではないかと。
 - ・ コンテンツでは「新規」のものをメインに掲載。締切直前のものはまとめて簡潔に掲載。
 - ・ コンテンツの中身のある程度分類する。
 - ・ コンクリート工学誌の目次は簡潔に記載する。
 - ・ 新フォーマット案に基づき、引き続きメールニュース 10 月号、11 月号の編集を高橋委員に願います。

4. JCI メインホームページのリニューアルについて

- (1) 中村副委員長から資料 29-4-1 に基づき、HP リニューアルに関するアンケート結果の報告があった。
 - ・ 9/20 現在で回答数は 96 件（会員 54、非会員 38）。全般的に技士、主任技士に関する項目の興味が深い。2007 年度はアンケート調査を継続する。
- (2) 中村副委員長から資料 29-4-2～4 に基づき、広報委員会 HP リニューアル WG の報告があった。
 - ・ 2008 年度のリニューアルを目指してコンテンツおよび運用方法の検討を行っている。サイトマップ案を次回広報委員会幹事会（9/27）に紹介する。メインページの配置は日本建築学会のページをイメージしている。
 - ・ 継続的に HP を管理するための WG が必要である。
- (3) 資料 29-4-5 に基づき、アクセスログ解析についての報告があった。
 - ・ 現状で、日時・ページ別のリクエスト数の開示は可能。別途プログラム作成の場合は、15 万円程度必要である。

5. 会員専用ホームページについて

- (1) 甲斐委員から資料 29-4-6～7 に基づき、コンテンツ企画の提案があった。
 - ・ 若手会 21 企画の講演会の ppt 資料。
 - ・ コンクリートの大先生の講義録や博士論文等。
- (2) 会員専用サイト設置の具体的な提案について、資料 29-4-8 に基づき、議論を行った。
 - ・ 資料 29-4-8 は前回委員会での議論を基に、三木委員が修正を行ったものである。
 - ・ 会員専用サイトの設置は、理事会マターであると考えられるため、企画調整委員会での了承が必要である。
 - ・ 次回企画調整委員会（10/25）にて野口委員長が説明を行い、八十島委員がシステムのデモを行うこととする。
 - ・ 企画調整委員会での議案とするため、野口委員長があらかじめ専務理事および事務局長に

打診する。

6. 研究委員会 HP について

- ・ 「アルカリ骨材反応の抑制対策」、「高強度・高靱性コンクリート」の 2 委員会のページは更新されていない。
- ・ 秋山委員が中心となり、ページの更新を促す。

7. その他

- ・ 次回委員会：2007 年 11 月 26（月）17:15～

<<タスクリスト>>

[短期]

- ・ 年次論文新フォーマット提案整理 [金久保]
- ・ 年次論文新フォーマット提案 [事務局、金久保]
- ・ メールニュース原稿準備（新体裁にて）[10,11 高橋]
- ・ （メイン HP サイトマップとコンテンツ）[中村]
- ・ 会員専用サイト設置提案書見直し [三木・楠]
- ・ 会員専用サイト設置提案の事務局への打診 [野口]
- ・ 会員専用サイト設置提案 [野口・八十島]
- ・ 研究委員会 HP 更新促進 [秋山]

[長期]

- ・ コンクリート工学論文集の電子化、検索システム
- ・ 電子化全般：メリットデメリット、事務局の方針、理事会等への提案
- ・ （会員証のカード化）
- ・ （課金システム検討）